



震災・原発の経験・教訓、復興状況伝承事業



ジャーナリストとして「伝える力」を身につけてみませんか？

令和8年度 ジャーナリストスクール 受講生募集

特別講師 ジャーナリスト

いけがみ あきら
池上彰 先生

池上先生ならではの視点で最新のニュース、情報を取り上げ、わかりやすく解説。多くのテレビ番組に出演中。

対象 **小学5年生～高校生**

定員 **30名程度**

参加費 **3,500円**

ジャーナリストスクールでは、取材や新聞記事の作成を通して、復興に取り組む人々の想いや地域の現状を正確に伝える力を学びます。福島民報社と福島民友新聞社の現役記者が講師になって皆さんを直接指導。ジャーナリストスクール卒業生もOB・OGとして参加し、全力でサポートします！初めましての方もリピーターの方も会いできることをスタッフ一同楽しみにしています！

1日目

開校式・取材日
8月6日(木)

2日目

編集日
8月9日(日)

3日目

発表会・閉校式
8月16日(日)



復興の現状を見て・聞いて・学び、新しい発見や驚きに出会いましょう。

【東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）】
インタビュー取材：相双地区



現役新聞記者の方々と一緒に取材の成果を新聞記事として形にします。

【郡山市市民交流プラザ(ビッグアイ)】



新聞記事を発表し、池上彰先生から講評・講話をいただきます。

【郡山市市民交流プラザ(ビッグアイ)】

主催/福島県・ふくしまの学び実行委員会 共催/郡山市教育委員会 特別協力/福島民報社・福島民友新聞社
後援/福島県教育委員会 福島県小学校長会 福島県中学校長会 福島県PTA連合会
福島県東日本大震災こども支援基金 被災者支援総合交付金活用事業

申し込み方法について

申し込み方法

受講希望者は、右側の二次元コードからお申し込みください。
なお、ホームページ「福島県生涯学習課 ホームページ」にて
詳細について確認できます。



▲
受講申し込みフォーム

申し込み期限

令和8年6月29日(月)[必着]

受講申し込みの書類審査により選考いたします。
決定後、7月上旬に申込者全員に結果をお知らせいたします。

問い合わせ先

福島県ジャーナリストスクール事務局
メール fukushima_jschool@bsec.jp
福島県企画調整部文化スポーツ局生涯学習課
TEL 024 (521) 7404

「ホームページでもご案内しています」

福島県生涯学習課



1日目

8月6日 (木)

<郡山駅東口発着バス利用可能> ※7:15出発
【開校式】東日本大震災・原子力災害伝承館 ※9:15開始
◆池上彰先生からのビデオメッセージ
【地域での取材】※相双地区
◆取材先
①福島県復興祈念公園（震災伝承施設）
②FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA（リトリート型ホテル）
③株式会社伊達重機（水素産業・浪江水素ホテル）
④かもめミライ水産株式会社（鯖の陸上養殖）
⑤in the Rye株式会社（教育・地域づくり）
⑥福島国際研究教育機構（F-REI）（研究教育機関）
※終了は17:00頃を予定しています。

1日目の取材と2日目の新聞作成の間に記事をおこして原稿を作ってもらいます。

2日目

8月9日 (日)

【新聞編集】郡山市市民交流プラザ（ビッグアイ）※9:30～受付
◆原稿修正
◆新聞編集・印刷
※現役新聞記者と共に取材の成果を新聞記事にします。
※終了は18:30頃を予定しています。

3日目

8月16日 (日)

【交流会・発表会・閉校式】
郡山市市民交流プラザ（ビッグアイ）※9:30～受付
◆子どもたちによる新聞の発表
◆池上彰先生からの講評・講話
※終了は16:00頃を予定しています。

※当日（各日）は報道機関の取材が入る事が予想されます。ご参加頂く際は肖像権の使用に同意いただきます。

Designed by Rin Kudo